

剣道大会で小・中学校がダブル優勝



西合志南小学校

10月31日、菊池市総合体育館で第44回熊本県下少年剣道教室と第47回熊本県下中学校剣道大会が行なわれました。この大会で西合志南小学校と西合志南中学校の女子が、どちらも団体戦で優勝を飾りました。



西合志南中学校

小学生が落語を熱演

10月26日～28日の3日間、合志小学校で「こうし寄席」が開かれ、図書委員10人が高座を務めました。

落語を通じて、さまざまなジャンルの本に親しんでもらおうと、2学期の読書週間にあわせて企画された落語会は、昨年度に続き2回目の開催です。図書委員は昼休みや放課後などを利用し、練習に励みました。

世界一短い小噺から10分に及ぶ大作まで、図書委員の熱演に会場は笑いに包まれました。



正反対の性格なのに仲がいい短七さんと長さんの噺「長短」を演じる児童

金賞と審査員特別賞を受賞！

10月24・25日、第53回R K K熊本県小学校器楽合奏コンクールが県立劇場で開催され、西合志東小学校オーケストラ部が金賞と審査員特別賞を受賞しました。昨年に続き、2度目のダブル受賞です。

審査員特別賞とは、最優秀賞とわずかな差の学校に贈られる賞です。審査員の講評では、「先生と子どもたちの一体感が感じられ、素晴らしい」と高い評価を得ていました。



島崎猛雄教諭の指揮による西合志東小オーケストラ部

人権擁護委員に大臣表彰



受賞した坂本さん

10月1日、法務省で人権擁護活動に尽力している人権擁護委員に対する表彰が行なわれ、坂本徳子さん(東須屋)が受賞しました。坂本さんは、平成8年から人権擁護委員として活動され、講話などの出前講座や人権相談を通して人権尊重思想の普及・高揚に努めています。その功績がたたえられたものです。

南ヶ丘小野球部が快勝

10月10・11日、人吉市で第11回川上哲治旗小学生軟式野球大会が行なわれ、南ヶ丘小野球部「南ヶ丘ガッツ」が堂々の優勝を飾りました。

主将の信國大成くん(6年)は「全員野球で大きな声を出し戦った。優勝できて最高です。」と笑顔で語りました。



有内弘監督率いる南ヶ丘ガッツ

卓球で金メダル獲得

10月10～12日、新潟県で第9回全国障害者スポーツ大会が開催され、一般卓球女子に出場した松原律子さん(泉ヶ丘)がみごと優勝を果たしました。30日に



2個目の金メダルを獲得した松原さん

市役所を訪問し、市長に報告した松原さん。実は今回が2回目の出場で、前回参加した平成15年の静岡大会でも優勝した実力者です。「70歳過ぎても参加したい」と元気に話していました。

犯罪から市民を守ろう

10月19日、ヴィーブルで合志市安全安心対策会議が開かれました。

会議には、区長連絡協議会役員、自主防犯団体の代表者、大津警察署など約30人が参加。地域の犯罪抑止や防犯活動中の問題点などを話し合いました。

また、大住市長が「振り込め詐欺撲滅宣言」を行ない、市民を振り込め詐欺被害から守るために市を挙げて取り組むことを宣言しました。



振り込め詐欺撲滅を宣言

市内企業2社が地域貢献

11月19日、合志庁舎で南三協車椅子製作所の車いす贈呈式が行なわれました。

同製作所が11月1日に熊本市から須屋に移転したことから、今回の寄贈となりました。寄贈されたのは同製作所の製品である車いす2台です。本市在住の永野博幸代表取締役は「市民の皆さんに使ってもらえれば」と話していました。



車いすを寄贈し、大住市長と握手を交わす永野代表取締役(写真右)

車いすは、合志庁舎と西合志庁舎に1台ずつ置かれ、来庁者の皆さんに大切に使われています。

また、同月24日には新社屋の落成式が開催され、市長や議長たちが参列し、テープカットが行なわれました。

11月19日、県庁で東京エレクトロン九州(株)の寄附贈呈式が行なわれました。

これは同社が地域貢献活動の一環として、マッチングギフト方式(社内食堂の人気メニューを対象に1食につき10円を上乗せして寄附金を募る方式)により実施し、会社からの寄附金とあわせて、合志市社会福祉協議会など6団体へ寄附されたものです。

同協議会の大住会長は、「社員の皆さんからの心のこもった寄附金を地域福祉のため有効に使わせていただきます。」と謝辞を述べました。



寄附を受けた6団体代表と東京エレクトロン九州(株)の皆さん

上庄城山まつり

10月25日、竹迫城跡公園で第15回上庄城山まつりが開催されました。

この日は時折雨が降る肌寒い天候でしたが、参加者はあずきだんご汁など地元の味を楽しんでいました。

また、合志町高千穂神楽保存会による神楽の披露や、合志中部保育園の園児たちのかわいらしいマーチング演奏に、盛んな拍手が贈られていました。



元気な演奏を披露した園児たち

ボランティアで清掃活動

10月21日、肥後大津たばこ販売協同組合(益田龍朗理事長、徳淵ヨシ子女性部長)が市道の美化作業を実施しました。

作業には市内のたばこ小売人の組合員12人がボランティアで参加。合志庁舎周辺の市道沿いなど市内2



作業に精を出す参加者

カ所で作業を行ない、たばこの吸い殻や空き缶を拾いました。